

平成18年度第2回図書館協議会議事録

1 開催日時 平成18年10月7日(土) 午前10時～12時10分

2 開催場所 中央図書館2階第一集会室

3 出席者

(委員) 柴尾委員長 吉原副委員長 橋本委員 吉野委員 土久委員

小出委員 坪井委員 高木委員 青木委員

(事務局) 森田館長 根津副館長 林

4 議題

(1) 報告事項

① 平成18年度利用統計及び事業報告について(4月から8月)

② 在架予約について

③ 図書サービスコーナーについて

④ その他

(2) 協議事項

① 指定管理者制度について

② 図書館と2007年問題について

5 議事の概要

① 平成18年度4月から8月までの利用統計及び開催事業等について事務局より報告を行った。

② 在架予約について事務局より報告を行った。

③ 図書サービスコーナーの利用状況について事務局より報告を行った。

④ 指定管理者制度について事務局より説明を行った。

⑤ 第2回から第4回の協議事項の検討方法について事務局より報告を行った。

⑥ 2007年問題と浦安市・浦安市立図書館の状況、協議内容のテーマについて事務局より説明を行った。

6 会議経過

平成18年度4月から8月までの利用統計及び開催事業等について事務局より報告を行った。

その際に表明された意見(質問)は次のとおり。

- ・ 来館者が減ってきたというのは初めての現象ではないか。
- ・ 配架方法を書店のようにするなど、見直しを行った方がよいのではないか。
- ・ 中央図書館は交通の便が悪い。

- ・ 登録だけして、図書館を利用していない人への働きかけが必要ではないか。
- ・ 中央図書館の棚に横積みがいまだに多い。

在架予約について事務局より報告を行った。

その際に表明された意見（質問）は次のとおり。

- ・ 不明図書の補充対策はどのようにしているのか。
- ・ B D S を分館に導入することを考えているのか。
- ・ 分館に導入すると、分館の雰囲気は損なわれるのではないか。
- ・ 不正持ち出しをしない、返還するという市民のモラルの向上を目指した方がよいのではないか。

図書サービスコーナーの利用状況について事務局より報告を行った。

- ・ 新しいサービスが増えているが、業務量の増加へはどのように対処しているのか。
- ・ 図書サービスコーナーは委託なのか。非常勤賃金と同じ事業費か。

指定管理者制度について事務局より説明を行った。

その際に表明された意見（質問）は次のとおり。

- ・ どのように意見を提出したらよいのか。
- ・ 市、教育委員回答の見解は出ているのか。
- ・ もう少し資料をそろえてほしい。

第 2 回から第 4 回の協議事項の検討方法について事務局より報告を行った。

特に意見（質問）は出されませんでした。

2007 年問題と浦安市・浦安市立図書館の状況、協議内容のテーマについて事務局より説明を行った。

その際に表明された意見（質問）は次のとおり。

- ・ 人口統計について、男女比は出ていないのか。
- ・ 働くことに価値を置いており、プライドもある。現役志向は強いと思うが、今までどおり週 5 日働くということではなく週 3 日でも余暇時間ができるのではないか。
- ・ 勉強をしたいと思う一方で、ボランティアで働きたいと思う気持ちもあるだろう。
- ・ 教えることこそが学ぶことにつながると考える
- ・ 図書館業務をしてもらうとなるとボランティアの資質が問題である。